



日刊報シヨク日曜日誌  
日休日一ヶ月廿五銭  
郵税十五銭 行部二銭  
廣告料 一行四十銭  
接所指定 二十銭  
發行所 平野町三丁目  
新いづき新聞社

常識講座

セックスは性的の意で男女の性的のこと、セックス・アップルは性的の訴へ、性的魅力、セックス・エデュケーションは男女の性教育、セックスクライムと云へば性的犯罪のことだ

實現に一步づつ

第六號國道鋪裝

七月三日は土木局長  
来る二十七日東北局の視察

平市を中心とする勿來、久の視察の管であるが引續いて濱間の國道第六號改良工事は七月三日は内務省土木局長來沿線關係の市町村長連署を以て先き出張の内務技監に鋪裝の施行を陳情し一意その實現に運動を續けてゐるが明後二十七日は午後五時三十分の平野着下り列車で内閣東北局の宮脇書記官出張東北振興の名によつて前記國道の改良工事から小名濱その他の築港

候補者大体出揃ふ

四九名中新顔二五

政二四(舊一四、新一〇)に  
民一五(野崎派九、萩原派六)  
中七、無一、不明二

平市議の立候補は押すな、度不明のもの二名と云ふので盛況で昨二十四日大体的勢揃へと見られる四九名に達したが昨紙所報第四番以後の届出は左記の如く尙ほ平窪職を演説することは想像に難からず明瞭なる隊伍が其の後にあつたのは勿論である、尙ほ平窪側の出馬を全部新として數ある新舊に分れば前議員二名、元議員一、新顔二五名になつてゐる

政見發表

市議選舉の

各候補者と事務長

平市會議員候補者の事務長及び委員等の陣容は昨報したが其の後に於て事務長の届出ありたるものは左の如くである  
▲酒井清(青天目源一郎)▲鈴木康左(佐々木康吉)▲大谷武男(佐々木康吉)▲新妻善吉(鈴木康吉)▲馬目雅治(大竹康)▲山野邊義政(山野邊義松)▲矢吹龜作(吉野喜惣次)▲松崎松治(未定)▲根本品藏(根本一馬)▲野崎滿藏(赤塚彦治)▲猪狩觀徳(同人)▲鈴木實雄(大谷榮造)▲芳賀沼源太郎(西郡國太)▲松本徳一(粟谷

石城視察

施行現地と計畫地

河合土木課長は昨二十四日榎倉方部から石城に移り今二十五日板谷土木監督所長と共に夏井川の現工事状況を初めに郡内施工地の視察及び新たに工事を行ふ計畫地等について調査を遂げて双葉、相馬方面の視察に移つた

今年の空梅雨で

各地共に水不足

小川江筋の灌漑關係にさへ  
珍らしい水無しの騒ぎ

石城地方は今年の空梅雨で各地共に仕農期の水不足を來たし取水水戸百八十個の小川江筋灌漑關係千二百三十四町歩に及ぶ田植えが妨々しく行はれず草野村方面の八百町歩

植付不能百九十町歩

平署管下廿日現在

水なしにこまる農村  
植付後の枯死状態九十町歩

石城地方の早稲は別項にも所報の如くであるが平署管下に於ける去る二十日現在の水田植付不能及び植付後に於て灌漑不能のため枯死状態にある面積左記の如く小名濱町方面では畑作蔬菜が土質の關係から水なしに困り約三十町歩が枯死に陥つてゐるが其の後依然降雨がないので昨今一層の水無苦に陥つてゐると

豫審終結

近く公判開始

石城郡磐梯村の上湯長谷第二警隊元坑夫宮城縣生郡大川村生れ武山定治(三〇)の殺人未遂事件は今二十五日豫審終結に付される筈である

妻子未逐

同人は本年二月一日同坑に被雇炭車運結作業中腰骨を打壓して以來臥床去る五月六日解雇され妻は其の嫁ぎでもつて細い薪をなすつゝ療養してゐたが今月一日午後五時半頃体の工合が悪く

お子さん方へ

夏至のお話

今年の夏至は六月二十二日でありました、夏至と云ふのは皆さんの好きな海水浴の期節に近づく趣意な夏になつた一年の中で最も長い日の上の節であります、これから秋に入ります、これから秋に入ります、これから秋に入ります

四倉市場

第十三日目の

平均五五圓八〇銭  
四倉市場に於ける昨二十四日の出荷は白蘭六百六十貫百六十匁の總數三千六百八十八圓四十三銭百八十五匁六百四十匁總額一千四百八圓二十二銭で相場は左記の如くである

低四九圓 平均五五圓八〇銭  
最高五七圓六〇銭  
最低五五圓六〇銭 平均五六圓六六銭  
釋放の足で窃盜  
平市大町佐川自動車部の元助手松本忠信(三三)は去五月九日小窃盜で平署に檢束嚴重なる説諭の上釋放された其足で石城郡小川郷磐梯内同地草野米彌方倉庫から木炭十一俵を盗み取押へられて今二十五日今晩は北の風、晴 薄曇 明日は北東の風、曇後雨 (小名濱警察所)

御會葬御禮  
昭和十二年六月二十五日  
石城郡玉川村住吉  
男  
野崎喜代松  
野崎隆之亮  
野崎滿一藏  
野崎山太一  
野崎喜八郎  
外親戚一同

夏至と云ふのは地球の自転の位置が左方にあるときで、新線なわけで地球の位置が左に

